TOSHIBA
Leading Innovation

東芝蛍光灯器具取扱説明書

保管用

対象機種	FB21931NE、FB20071NE FB20081NE	FB15071NE FB15931NE
適合ランプ（同梱）	FL20SS／18	FL15

●お客様へ
- ●このたびは東芝蛍光灯器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- ●照明機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。
- ●正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- ●お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

●工事店様へ
- ●施工に関しては、電気設備技術基準・内線規程に従ってください。
- ●工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様へ 施工上のご注意

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ●器具の取り付けは、取扱説明書に従い行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
- ●電源接続の際は、取扱説明書に従ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
- ●施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。
- ●調光器（当社商品名コントルクスなど）による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でご使用になりますと短寿命の原因となります。

取り付け

- ●この器具は屋内専用です。屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。
- ●この器具は腐食性ガス雰囲気の場所では使用できません。変質、変色、絶縁不良、器具落下の原因となります。
- ●この器具は激しい震動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所には使用できません。絶縁不良、器具落下の原因となります。

使用環境

- ●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災の原因となります。

改造

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ●交流100V（±６Ｖ）正弦波以外の電圧で使用しないでください。上記以外の電圧を加えると、器具やランプの寿命が短くなったり、加熱による火災の原因となります。

電源電圧

- ●電源周波数50ヘルツ（Hz）、60ヘルツ（Hz）用の区別があります。間違えて使用されますと火災の原因となります。

電源周波数

- ●人感スイッチなどのセンサーと併用して使用する場合、センサーの動作によりランプの点滅が多くなる場所ではランプの短寿命の原因となります。

人感スイッチ

- ●暖房器具、ガス器具等の真上付近の温度の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。（この器具は５～３５℃の温度範囲で使用するように設計されています。）
- ●人がぶら下がったり、踏みつけたり、引張ったり、押したりするような場所には取り付けないでください。落下や破損の原因となります。
- ●十分な強度のある面に取り付けてください。落下の原因となります。
- ●壁紙や天井クロスの素材によっては、照明器具の熱で変色・変質することがあります。

使用環境

●お客様へ　使用上のご注意

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ●ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
- ●ランプ交換やお手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- ●ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書の適合ランプを使用してください。適合ランプ以外を使用すると過熱による器具の変形・変色、火災の原因となります。
- ●ランプ交換等によるセードやランプのはずしかた、取り付けかたは取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと、セードやランプの落下の原因となります。

ランプ交換

- ●ランプに水滴をかけたり、器具の隙間に金属を差し込まないでください。ランプの破損によるけがや、感電・火災の原因となります。
- ●紙や布等を器具にかぶせたり、近くに置かないでください。火災の原因になります。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ●点灯中及び消灯直後は、器具及びランプが高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

高温

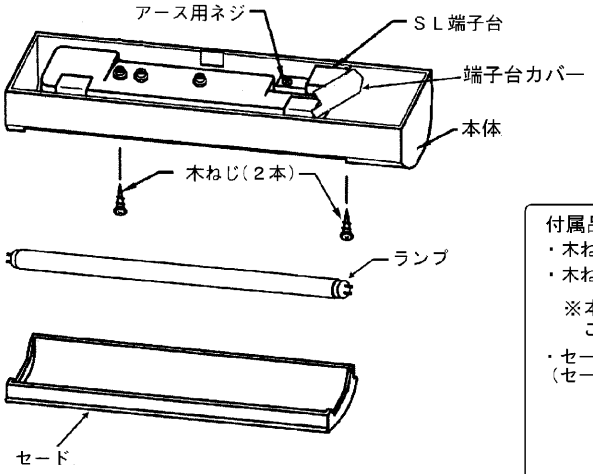
- ●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷をつけたり腐食の原因となります。
- ●セードやソケット、ランプ等の樹脂部品には洗剤や薬品等を使用しないでください。部品の劣化の原因となります。

保守

(0032155)B

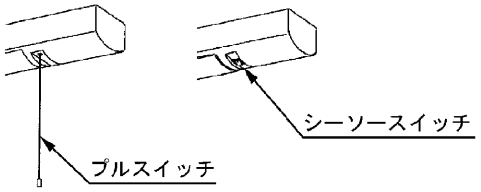
■各部のなまえ

天井取付専用 （注意）壁面には取り付けできません。



（注意）機種により、セードがついていないタイプもあります。

（注意）スイッチはプルスイッチまたはシーソースイッチです。



付属品
- 木ねじ２５ｍｍ（２本）
- 木ねじ１６ｍｍ（２本）

※本体取り付けには２本ご使用ください。

- セードはずし具（セード付きタイプのみ付属）

セードはずし具

セードはずし具は、ランプ交換時に必要な部品です。
取扱説明書と一緒に、必ず保管してください。
（セード付きタイプのみ）

部品名	部品形名
セードはずし具	FBG-HAZUSHIGU

■器具の取り付けかた

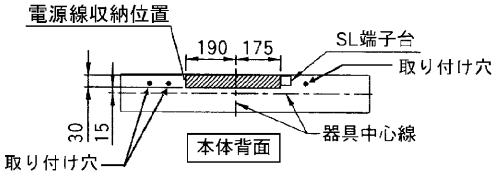
１．器具を取り付けるまえに

■天井面から電源線を引き込む際は、（図１）（図２）の電源線収納位置の範囲内で電源線の位置を決めてください。
電源線が電源線収納位置をはずれますと、器具取り付けの際、天井面と器具の間に電源線がはさまり、器具の取り付けが出来ません。

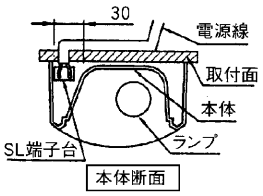
■スイッチ(各部のなまえ参照)の方向（右・左）を確認の上、取り付け方向を決めてください。

■器具の取り付け寸法を確認してください。（図３）

※取り付け穴は（図３）のＬ１を使用してください。
※器具は取付用穴２か所に同梱の木ねじ２本で取り付けてください。
※取り付け面の材質によっては器具と取り付け面に隙間が発生する場合があります。
その際は隙間が発生する部分の近傍にある取り付け穴に木ねじ止めを追加してください。
その際、他の取り付け穴を使用すると天井に密着しますが、３か所以上を木ねじで締め上げるとセードの固定がきつくなり、セードが取り外しにくくなりますのでご注意ください。



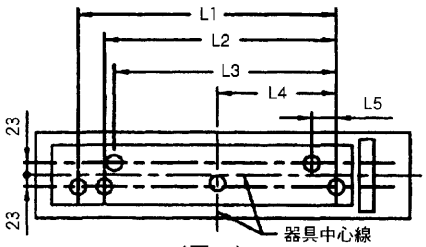
取付面の電源線配線施工範囲
（図１）



電源線収納位置
（図２）

器具の取り付け寸法

	Ｌ１	Ｌ２	Ｌ３	Ｌ４	Ｌ５
15W	371	326	—	143	—
20W	515	470	463	215	75

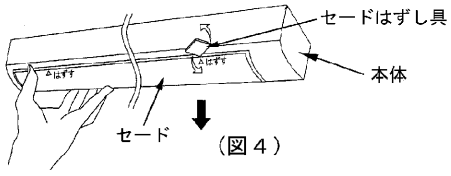


（図３）

２．本体からセード（セード付きタイプのみ）、ランプをはずします。

■セードの取りはずしかた（セード付きタイプのみ）（図４）

※セードはずし具は、取扱説明書に添付しています。（各部のなまえ参照）
※ドライバーなどで強くこじりますとセードが破損する場合があります。



（図４）

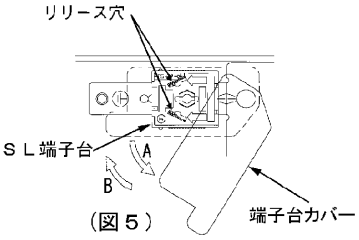
セードを手で支えながら、セードはずし具を
セード表面の△部分に奥まで差し込み、かるく
ひねってセードをはずしてください。
もう１か所も同様にしてください。
その際にセードを落とさないよう、ご注意ください。

■ランプのはずしかた

ランプを回転させてランプのランプピンがソケットの切り込み部から見える状態になったら、
ソケットからランプを抜いてください。
（次項 ５．ランプを取り付けます の逆の手順です。）

■器具の取り付けかた

3．端子台カバーを（図５）のＡ方向に回転させてから、電源線をＳＬ端子台に確実に差し込みます。(図６)
※電源線の被覆をストリップゲージに合わせてむいてください。
※アースは必要に応じて取り付けてください。（各部のなまえ参照）
電源線を差し込んだあと、端子台カバーを（図５）のＢ方向に回転させてＳＬ端子台を完全にふさぎます。
※器具取り付け時には、ＳＬ端子台が端子台カバーでふさがれていることを必ず確認してください。

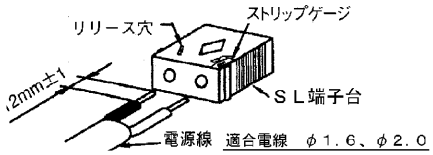


（図５）

⚠警　告　感電・発熱・焼損・火災の原因となります。
●電源線皮むき寸法は12mm±1mmで、垂直にカットしてください。 ●結線は電源線を確実に奥まで差し込んでください。 ●電源線はまっすぐなφ1．6mm、2．0mm銅単線を使用してください。 ●曲がった電源線及び、より線は使用しないでください。 ●電源線結線及び器具施工の際は電源線をねじったり回したりしないで下さい。 ●ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用される場合には、器具内に引き込んだケーブルの外部被覆(シース)を除去し、絶縁体を露出したままにせず、黒色テープまたはチューブで覆い、全線心に遮光処理を行ってください。

■電源線の抜きかた

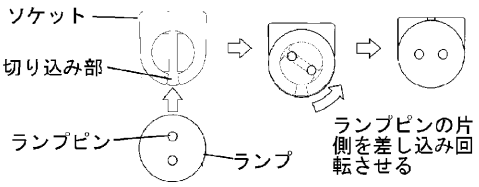
（図５）のように端子台カバーを回転させると、ＳＬ端子台のリリース穴が表れますので、マイナスドライバーなどの先の細いもので押して電源線を引き抜いてください。



（図６）

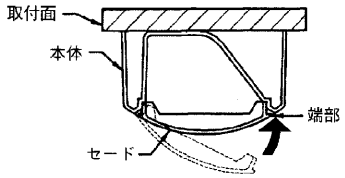
4．本体を付属の木ねじ(２本)で取り付けます。
木ねじの取り付けは（前項図３）の取り付け用穴を使用し取り付けます。

5．ランプを取り付けます。（図７）
ランプを取り付ける際は、ランプのランプピンをソケットの切り込み部に挿入し、ランプを回転させるようにして取り付けてください。



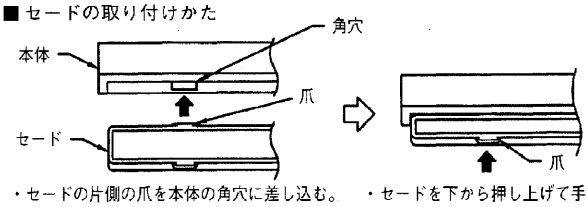
（図７）

6．セードを取り付けます。（セード付きタイプのみ）（図８）（図９）



（図８）

■セードの取り付けかた



・セードの片側の爪を本体の角穴に差し込む。
・セードを下から押し上げて手前側の爪を角穴に確実に差し込みます。
（図９）

※器具の取りはずしかたは取り付けの逆の手順です。

●器具の使いかた
・プルスイッチ付器具の場合(各部のなまえ参照)
引きひも（ツマミ）を引きますと、ランプ点灯→消灯の順序で切り替えられます。
・シーソースイッチ付き器具の場合
シーソースイッチを切り替えますとランプ点灯→消灯の順序で切り替えられます。

■お手入れのしかた　・器具のお手入れの際は必ず電源を切ってから行ってください。

●器具の汚れ（ホコリや虫など）は、ぬるま湯またはうすめた中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。
●ランプを清掃する際は、ランプを器具からはずして乾いた布でふいてください。

⚠ 警告	⚠ 注意
●器具に直接水をかけて洗わないでください。 水気の浸入による器具の破損、感電などの原因となります。 ●ランプは丸洗いしないでください。 水気の侵入による器具の破損、感電などの原因となります。	●器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。 ●金属部品をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。

⚠ 安全に関するご注意

●照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、１日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS　C8105－1解説による。）
●周囲温度が高い場合、点灯及び動作時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

⚠ お願い

●この器具は電子スタータを搭載しています。電源スイッチを数秒間に繰り返し入り切りしないでください。
蛍光灯が不点灯となることがあります。

■保証とアフターサービス

保証について

- 保証期間は、 商品お買い上げ日より1年間です。 但し、LED器具の点灯装置、蛍光灯器具、HID器具の安定器（インバータバラスト含む）は3年間です。
- ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外です。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。
- ２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後６年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証の免責事項

1．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2)お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(4)車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
(5)施工上の不備に起因する故障や不具合
(6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
(7)日本国内以外での使用による故障及び損傷
2．離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048（通話料：無料）
受付時間：365日　9:00～20:00
携帯電話・PHSなど 046-862-2772（通話料：有料）
FAX　0570-000-661（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

■お客様メモ

購入年月日　　年　　月　　日

東芝ライテック株式会社　住宅照明部　〒237-8510 神奈川県横須賀市船越町1-201-1　TEL(046)862-2103 FAX(046)861-8776